

1日で学ぶ決算書の読み方と活用法

1日でわかる会計情報活用講座・11月

【中小企業大学校
九州校開催】

研修のねらい

経営活動の成果を表した決算書を的確に読み解くことは、財務面から企業経営・業務を行っていく上で重要な第一歩です。

本研修では、決算書の仕組みや用語の意味、数字の流れなどを理解したうえで、決算書から経営体質や今後の課題などを読み取る視点について学びます。

研修のポイント

- ✓ 決算書の構造と記載内容の意味を学びます。
- ✓ 決算書を通じて経営状況を把握できるようになります。
- ✓ 経理、財務に関する知識がない方にも、わかりやすく説明します。

研修期間

2025年 11/14(金)

(1日間、6時間)

対象者

管理者、新任管理者

- 財務会計や決算書の基礎知識を学びたい方
- 決算書を正しく読みこなすための基本を知りたい方
- 決算書から自社の課題を読み取りたい方

定員 24名

受講料 16,000円(税込)

会場

中小企業大学校 九州校

福岡市博多区綱場町2番1号
博多FDビジネスセンター3階

月日	時間	科目・内容
11/14(金)	9:50-10:00	開講式・オリエンテーション
	10:00-12:30	決算書と財務の基礎 ● 財務会計と管理会計 ● 貸借対照表(B/S)の見方 ● 損益計算書(P/L)の見方
	13:30-17:00	決算書の実践的活用法 ● 貸借対照表と損益計算書の分析手法 ● 決算書から読み解く企業の戦略的背景
	17:00-17:10	終講式

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)



アジア太平洋マネジメント 代表

青木 道生 (あおき みちお)

ロサンゼルス、カナダ留学を経て、金融機関勤務。アジア太平洋マネジメント代表、(株)アジア太平洋トレーディング代表取締役、その他複数社の取締役を務める。金融・財務及び企業再生のコンサルタントとして、多くの企業の再生に携わる。中小企業大学校(広島校・九州校(旧直方校)・人吉校)講師、全国の商工会議所や行政機関及び上場企業を含む民間企業での講義・講演を多数務める。特に指標や比率に依存しない決算書の読み方は、初心者にも分かり易いと定評があり、机上の空論ではない、実務的見地からの財務分析を実践する。